



## 未来を夢見て Season 2

2021/12/10 No. 115

まずは110番！ さすまた研修から

～近隣幼稚園・保育所・児童クラブとの「合同さすまた研修」から～

12月10日（金）、大和警察署生活安全課の千坂様と高橋様をお迎えして「さすまた研修」が行われました。今回の研修は、1か月前の登米のこども園の事件を受けて急遽実施したものです。今回は、近隣の幼稚園や保育所、児童クラブなどにも参加を呼び掛けて実施しました。



まず大切なのは何かあったら躊躇なく110番に通報すること、というお話がありました。その後、今回の研修の目的である「さすまた」についての実技と説明がありました。

- ・ さすまたで犯人を取り押さえるのが目的でなく、あくまで警察が到着するまでの時間稼ぎ
- ・ 犯人をさすまたで威嚇しながら、大きな声を出して（壁際に）追い詰める
- ・ 複数で攻撃する。足（弁慶の泣き所）を攻めると効果的

などが主なポイントです。この間学校では、児童を安全に避難させなければなりません。この点は校内でショート避難訓練を繰り返しているのでも、職員の皆さんや子供たちには徹底しているものと思います。仮にこのような状況になったときはかなりの緊急事態です。先日、堀田先生から資料が出されていますので、学級でもう一度確認してください。



今週は6年生のみなさんが先日の授業の感想を全クラス届けてくださいました。感想を読んで、私子供たちに感じてほしいことをしっかり受け止めてくれていることに大変嬉しくなりました。また、青砥先生から「うちのクラスのKさん、自主学习で点字のことを取り上げてくれたんですよ。」というお話まで伺いました。さすが6年生ですね。

今週は指導主事学校訪問などもあり、忙しい1週間でしたが、10日（金）5時間目に3年生の桃子先生の学級でモチモチの木の授業研究が行われていました。全文プリントに線を引く様子は写真のとおり。どの子も集中して取り組んでいます。

・・・その時理科室から聞き覚えのある声で「あっついがらさわんなよ！」という声が聞こえてきました。学習問題は「電球はなぜ発光ダイオード（LED）より電気を消費するのか」。写真はイカ釣り船の電球を提示し、子供たちの科学的な見方・考え方を高めている様子です。理科室の椅子に立ち上がってまで実験を観察する様子に、いかに本物の提示が子供たちの知的好奇心を高めているのかが分かります。それにしても、この授業で「ヒロシ（たぶんタレントの）」の話になっていたのはなぜでしょう？不思議です。

（文責：手代木）